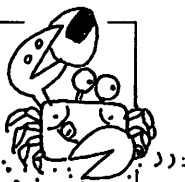


# としょだより

れいわ ねん がつ なかだしょうがっこうとしょつ (令和2年7月 仲田小学校図書室)



としょつ 図書室で、本の貸し出しができるようになりました。今月は読書週間があります。おもしろい本がみつかったら、ぜひ、お友だちにもおすすめしてください。中に入る前には、しっかりと手をあらいましょう。

## たなばたってどんな日?

7月7日は、たなばたです。天の川をはさんで織女星(織姫星)と牽牛星(彦星)が、年に1度の再会をゆるされる日です。ねがいごとを書いた短冊を笹の葉につるしてのります。

### ☆たなばたの本☆

「おこだでませんように」 くすのき しげのり 作

いえでも、がっこうでも、いつもおこられるほく。どうしたらおこられないようになるだろう。ほくは、たんざくにおねがいをかきました。

「ひみつ」 たばた せいいち 作



ほくのおばあちゃんに、てがみをかいたらへんじがきた。ほくは、たなばたの日に、おばあちゃんのねがいをかなえるために、あることをしました。

## あたらしい本がとどきました

\*つぎの本が、あたらしく入っています。

「未来を生きる力」、「みんなを支える生命保険」、「パスタのひみつ」「新江戸東京たてももの園物語」

「新江戸東京たてももの園物語」企画編集 江戸東京たてももの園

2013年までに復元された30棟の建物ひとつひとつに、歴史とくらしがあります。この本は、そんな歴史を、ジブリ制作でおなじみの高畑勲さん、宮崎駿さんのインタビューもまじえてまとめられています。長い本なので、高学年、おうちの方にもおすすめです。

## 梅雨におすすめの本

「すてきなあまやどり」バレリー・ゴルバチョフ 作

かさをもっていくのをわすれて、あまやどりをしたのに、ずぶぬれのブタくん。どうしてびしょびしょになってしまったかという?。

「せんたくかあちゃん」さとう わきこ 作

せっかくせんたくをほしおわったのに、いきなり大雨。かみなりさまが、ものほしざおにひかかりました。かあちゃんは、かみなりさまのくびをつかんで、たらいの中へほうりこみ・・・

「いいからいいから」長谷川義史 作

ある日のゆうがた、かみなりがゴロゴロなり、きがつくと、めのまえに、かみなりのおやこがいました。おじいちゃんがかみなりのおやこになっていったのでしょうか。